

『流通経済論集』, Vol. 6, No. 4, 「西方世界とインド洋貿易 (1)」 正誤表

頁	行	誤	正
24左	36	$\nu\mu\sigma\sigma\iota\ \epsilon\upsilon\delta\alpha\iota\mu\omicron\nu\epsilon\varsigma$	$\nu\eta\sigma\sigma\iota\ \epsilon\upsilon\delta\alpha\iota\mu\omicron\nu\epsilon\varsigma$
24左	注 6	$T\bar{\mu}\varsigma'E\rho\nu Q\rho\bar{\alpha}\varsigma$	$T\eta\varsigma'E\rho\nu\theta\rho\bar{\alpha}\varsigma$
30右	注22	43, pp. 4-5.	43, 4-5.
31左	7~9	「また当書インダス文明の地方とも海上を通じて従来のあったことは、すでに述べたとおりである。」という箇所を削除する。	
31左	30	ア人から,	ア人が,
34右	注 1	N. 22° 12'	N. 27° 12'
37右	13	論から	海から
38右	33	過ぎるのである ⁷²⁾ 。	過ぎるのである ⁷²⁾ 。]
40左	13	アラビ海沿岸	アラビア海沿岸
42左	注 1	Pretace	Preface
42左	注 1	Loed	Loeb
42右	4	Leuce come	Leuce Come
42右	22	Karibil	Karib-il
47左	注 1	Surabon	Strabon
48右	7	(12月 7 日	(12月27日
49左	注 6	madrathe	madarate